

平成28年第1回筑紫野市議会定例会（3月） 提出議案について

平成28年第1回筑紫野市議会定例会（会期：2月26日から3月25日まで）に次の議案を提案しましたので、その内容をお知らせします。

諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
本件は、現委員の大野徳子氏が本年6月30日をもって任期満了となりますので、引き続き、大野徳子氏を推薦いたしたく、人権擁護委員法第6条第3項の規定により、議会の意見を求めるものです。	
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
本件は、現委員の鷺山智英氏が、本年6月30日をもって辞任されるため、その後任として、森哲男氏を推薦いたしたく、人権擁護委員法第6条第3項の規定により、議会の意見を求めるものです。	
同意第1号	筑紫野市副市長の選任について
本件は、現副市長の藤木正文氏が、本年3月31日をもって任期満了となりますので、引き続き藤木正文氏を選任いたしたく、地方自治法第162条の規定により、議会の同意を求めるものです。	
同意第2号	筑紫公平委員会委員の選任について
本件は、同委員会委員のうち、木村誠一氏が本年3月31日で任期満了となりますので、その後任として、江田博氏を選任することにつきまして、筑紫公平委員会設置規約第三条第一項の規定に基づき、議会の同意を求めるものです。	
同意第3号	筑紫野市農業委員会委員の認定農業者過半数要件の例外適用について
農業委員会は、農業委員会等に関する法律の改正により、原則、認定農業者が、農業委員の過半数を占めることと規定されたところです。本件は、次期農業委員について公募を行ったところ、認定農業者の応募が委員定数の過半数を占めることができなかったため、過半数要件の例外適用について、同法施行規則第2条第2号の規定に基づき、議会の同意を求めるものです。	

<p>同意第4号～ 同意第15号</p>	<p>筑紫野市農業委員会委員の任命について</p>
<p>本件は、農業委員会等に関する法律が改正され、農業委員の選出方法が、選挙制及び選任制から、議会の同意を得て、市長の任命制へと変更になったところです。現在の農業委員が、本年4月9日で任期満了となり、新たに野田勇男氏、井上ユキエ氏、市川一氏、平嶋光雄氏、神崎光成氏、砥綿和廣氏、高村勲氏、藤井利春氏、岡部隆充氏、井上裕一氏、原野忠俊氏、熊野修治氏の12名を選出することにつきまして、改正後の農業委員会等に関する法律第3条の規定に基づき、議会の同意を求めるものです。</p>	
<p>報告第1号</p>	<p>専決処分の承認について（損害賠償の額を定めることについて）</p>
<p>本件は、損害賠償の額を定めることについて、地方自治法第179条第1項の規定により専決処分を行っておりますので、同条第3項の規定に基づき、これを報告し、承認を求めるものです。内容は、平成27年12月13日、筑紫野市大字山家の市道において、道路の傾斜が急であるため、相手方車両を損傷させたものです。この事故に伴います損害賠償額について、10万980円で示談協議が整いましたので、平成28年2月9日付けで専決処分を行ったところです。</p>	
<p>議案第1号</p>	<p>筑紫野市生活交通対策に係るサービス計画策定委員会設置条例を廃止する条例の制定について</p>
<p>本件は、筑紫野市 地域公共交通会議を設置したことに伴い、本条例を廃止するものでございます。</p>	
<p>議案第2号</p>	<p>筑紫野市情報公開条例等の一部を改正する条例の制定について</p>
<p>本件は、行政不服審査法の全部改正及び行政不服審査法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律第40条の規定に伴い、条例の一部を改正するものです。</p>	
<p>議案第3号</p>	<p>筑紫野市行政不服審査会設置条例の制定について</p>
<p>本件は、行政不服審査法の全部改正に伴い、改正後の行政不服審査法第81条の規定により設置される、附属機関の組織及び運営について規定するため、本条例を制定するものです。</p>	

議案第4号	筑紫野市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
<p>本件は、地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を改正する法律の施行により、引用する箇所に項ずれが生じたため、条例の一部を改正するものです。</p>	
議案第5号	筑紫野市特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
<p>本件は、筑紫地区障害支援区分等審査会委員報酬日額を加え、区長報酬年額を改め、また、農地利用最適化推進委員報酬年額を加えるため、条例の一部を改正するものです。</p>	
議案第6号	筑紫野市特別会計条例の一部を改正する条例の制定について
<p>本件は、平成28年4月1日から2年間、本市が筑紫地区障害支援区分等審査会の庶務担当市となるため、特別会計を設け、また、平成27年度をもって、土地取得事業特別会計における地方債の償還が終了することから当該特別会計を廃止するため、条例の一部を改正するものです。</p>	
議案第7号	筑紫野市子ども医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について
<p>本件は、平成28年10月に福岡県乳幼児医療支給制度が改正されることに伴い、本市における子ども医療費支給制度を見直し、助成内容の拡充を行うため、条例の一部を改正するものです。</p>	
議案第8号	筑紫野市地域コミュニティ推進条例の制定について
<p>本件は、市内7地区のコミュニティ運営協議会の活動が本格化することに伴い、本条例を制定するものです。</p>	
議案第9号	筑紫野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
<p>本件は、学校教育法等の一部を改正する法律の施行に伴い、厚生労働省令で定められている基準の一部改正により、条例の一部を改正するものです。</p>	
議案第10号	筑紫野市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

<p>本件は、厚生労働省令で定められている基準の改正に伴い、条例の一部を改正するものです。</p>	
<p>議案第11号</p>	<p>筑紫野市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について</p>
<p>本件は、厚生労働省令で定められている基準の改正に伴い、条例の一部を改正するものでございます。</p>	
<p>議案第12号</p>	<p>筑紫野市勤労青少年ホームの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について</p>
<p>本件は、勤労青少年福祉法等の一部を改正する法律の施行に伴い、引用する箇所を削除するため、条例の一部を改正するものです。</p>	
<p>議案第13号</p>	<p>筑紫野市生活環境保全林内施設の管理運営に関する条例を廃止する条例の制定について</p>
<p>本件は、筑紫野市生活環境保全林内施設（山神キャンプ場）の廃止に伴い、本条例を廃止するものです。</p>	
<p>議案第14号</p>	<p>筑紫野市消費生活センターの組織及び運営等に関する条例の制定について</p>
<p>本件は、不当景品類及び不当表示防止法等の一部を改正する等の法律の施行に伴い、消費者安全法の一部が改正され、消費生活センターの組織及び運営に関する事項等について、条例で定めることが義務付けられたため、本条例を制定するものです。</p>	
<p>議案第15号</p>	<p>平成27年度筑紫野市一般会計補正予算（第3号）について</p>
<p>主な内容は、歳出予算としまして、コミュニティ運営協議会補助事業4千130万円、まちづくり支援事業450万円、臨時福祉給付金事業2億5千154万5千円、国民健康保険事業特別会計繰出金の臨時的なものとして5億654万1千円、障害福祉及び児童福祉サービスとしての介護給付等事業2千478万6千円などの増額や、筑紫野・小郡・基山 清掃施設組合負担金4千429万2千円などを減額するものです。</p> <p>これに見合いの歳入予算としましては、地方創生加速化交付金としての総務費国庫補助金4千190万円、前年度繰越金1億8千424万7千円などを増額し、市民税2億6千712万8千円や、保留地処分金5千万円、都市計画債5千900万円などを減額するものです。</p>	

このため、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ1億5千583万2千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ314億7千219万5千円とするものです。また、繰越明許費は第2表、債務負担行為の補正は第3表、地方債の補正は第4表のとおりです。

議案第16号

平成27年度筑紫野市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)について

主な内容は、歳出予算としまして、一般被保険者療養給付費5千804万7千円などの増額や、保険財政共同安定化事業拠出金2千548万円などを減額するものです。これに見合いの歳入予算といたしましては、一般会計繰入金5億654万1千円などの増額や一般被保険者国民健康保険税2億6千279万3千円、普通調整交付金7千366万9千円などを減額するものです。このため、歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ1千38万円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ114億7千984万7千円とするものです。

議案第17号

平成27年度筑紫野市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)について

主な内容は、歳出予算としまして、施設介護サービス給付費6千909万円、介護予防サービス給付費3千740万4千円などを減額するものです。

これに見合いの歳入予算としましては、調整交付金4千329万7千円、介護給付費交付金3千737万円などを減額するものです。このため、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ9千11万5千円を減額し、歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ58億7千931万2千円とするものです。

議案第18号

平成27年度筑紫野市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)について

主な内容は、歳出予算としまして、保険料還付金40万円、保険料還付加算金90万円などを減額するものです。これに見合いの歳入予算としましては、事務費繰入金200万円を減額するものです。このため、歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ200万円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ21億4千409万円とするものです。

議案第19号	平成27年度筑紫野市平等寺山財産区特別会計補正予算（第1号）について
<p>主な内容は、歳出予算としまして、財産管理費578万1千円を減額するものです。これに見合いの歳入予算としましては、基金繰入金を同額、減額するものです。このため、歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ578万1千円を減額し、歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ2千777万2千円とするものです。</p>	
議案第20号	平成27年度筑紫野市水道事業会計補正予算（第2号）について
<p>主な内容は、収益的収支においては、収入について料金収入見込が減となったこと、支出について春日那珂川水道企業団への水融通等により、受水費用が軽減されたことなどから、それぞれ減額を行うものです。収益的収入については、既決予定額から2千588万8千円を減額して、20億62万9千円とし、収益的支出については、既決予定額から7千730万円を減額して、17億8千674万9千円とするものです。また、資本的収支においては、収入について県事業の計画変更等に伴い、工事負担金が減額になったこと、支出について事業費が確定したことなどから、それぞれ減額を行うものです。資本的収入については既決予定額から1千897万7千円を減額して、3億5千579万6千円とし、資本的支出については既決予定額から2千637万4千円を減額して8億4千636万6千円とするものです。</p>	
議案第21号	平成27年度筑紫野市下水道事業会計補正予算（第2号）について
<p>主な内容は、収益的収支においては、収入について使用料収入見込が減となったこと、支出について固定資産除却費などが確定したことなどから、それぞれ減額を行うものです。収益的収入については、既決予定額から4千357万5千円を減額して22億3千413万7千円とし、収益的支出については、既決予定額から1千136万9千円を減額して20億7千342万9千円とするものです。また、資本的収支においては、収入について企業債の借入額などが確定したこと、支出について公共下水道整備費や流域下水道建設負担金などの事業費が確定したことなどから、それぞれ減額を行うものです。</p> <p>資本的収入については、既決予定額から7千308万2千円を減額して9億9千96万2千円とし、資本的支出については、既決予定額から5千72万6千円を減額して17億9千952万5千円とするものです。</p>	

議案第22号

平成28年度筑紫野市一般会計予算について

本予算は、歳入歳出の総額を、対前年度比2.2%、6億8千900万円減の301億8千100万円とするものです。歳出予算の主な内容は、民生費は、障害福祉サービスの利用増による介護給付等事業費約1億7千200万円、保育所の新設などに伴う私立保育所運営委託事業費約1億6千600万円、地域密着型サービス拠点等施設に対する補助約1億9千100万円などの増額により、対前年度比5.1%、6億4千94万円の増額となっています。土木費は、筑紫駅西口土地区画整理事業の継続に伴うもののほか、むさしヶ丘団地道路整備事業、筑紫公園整備事業などの増額によりまして、対前年度比1.3%、4千405万2千円の増額となっています。衛生費は、旧施設解体に伴う筑紫野・小郡・基山清掃施設組合負担金の増額などによりまして、対前年度比1.3%、3千746万5千円の増額となっています。教育費は、小中学校の非構造部材耐震化事業、天拝小学校屋内運動場天井落下防止対策の事業完了等により、対前年度比9.7%、2億5千755万6千円の減額となっています。次に、歳入予算の主な内容は、市税は、家屋の新築等により固定資産税が約1億1千900万円の増額、併せて、都市計画税の増額などを見込んでいますが、個人市民税の約7千200万円の減額、税率の変更による法人市民税の約5千700万円の減額などにより、市税全体では、ほぼ前年比並みの、130億6千458万3千円となっています。地方交付税は、国の地方財政計画による減などによりまして、対前年度比3.1%、1億1千336万6千円の減額となっています。国県支出金は、事業完了による公立学校施設整備費国庫補助金の減額などにより、対前年度比0.6%、4千746万5千円の減額となっています。市債は、臨時財政対策債約1億8千700万円、文教施設整備事業債約1億3千800万円の減額などにより対前年度比23.3%、5億2千197万6千円の減額となっています。なお、「債務負担行為」は、第2表、「地方債」は、第3表のとおりです。また、「一時借入金の最高額」は、60億円に、「歳出予算の流用」は、第5条に規定をしているところです。

議案第23号

平成28年度筑紫野市国民健康保険事業特別会計予算について

本予算は、歳入歳出予算の総額を、対前年度比1.4%増の114億702万9千円とするものです。また、「一時借入金の最高額」は1億円に、「歳出予算の流用」は、第3条に規定しているところです。なお、この会計は、保険給付事業が主なものです。

議案第24号	平成28年度筑紫野市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について
<p>本予算は、歳入歳出予算の総額を対前年度比 9%増の618万8千円とするものです。この会計は、貸付金の回収や借入金の償還が主な事業です。</p>	
議案第25号	平成28年度筑紫野市奨学資金貸与事業特別会計予算について
<p>本予算は、歳入歳出予算の総額を対前年度比22.4%増の1千44万6千円とするものです。この会計については、奨学資金の貸与が主な事業です。</p>	
議案第26号	平成28年度筑紫野市介護保険事業特別会計予算について
<p>本予算は、歳入歳出予算の総額を対前年度比 3.4%増の60億3千985万円とするものです。また、「歳出予算の流用」は、第2条に規定しているところです。なお、この会計は、介護サービスの給付事業が主なものです。</p>	
議案第27号	平成28年度筑紫野市後期高齢者医療事業特別会計予算について
<p>本予算は、歳入歳出予算の総額を対前年度比 0.9%増の21億2千182万3千円とするものです。なお、この会計は、広域連合への納付金が主なものです。</p>	
議案第28号	平成28年度筑紫野市農業集落排水事業特別会計予算について
<p>本予算は、歳入歳出予算の総額を対前年度比 0.3%減の2億2千574万2千円とするものです。なお、この会計は、農業集落排水事業処理区の維持管理費用と起債の償還費用について計上しています。</p>	
議案第29号	平成28年度筑紫地区障害支援区分等審査会事業特別会計予算について
<p>この会計は、障害支援区分の判定のため、筑紫地区共同で審査を行うことを目的として設置したものです。本予算は、歳入歳出予算の総額を1千205万4千円とするものです。</p>	
議案第30号	平成28年度筑紫野市二日市財産区特別会計予算について
<p>本予算は、歳入歳出予算の総額を対前年度比 0.4%増の321万9千円とするものです。この会計は、湯町の駐車場の維持管理が主な事業です。なお、この予算は、2月25日に開催されました管理会の同意を得まして提案しています。</p>	
議案第31号	平成28年度筑紫野市御笠財産区特別会計予算について
<p>本予算は、歳入歳出予算の総額を対前年度比31.1%減の1千160万7千円とするものです。この会計は、山林 育林事業の経営を主な事業としているところです。なお、この</p>	

<p>予算は、2月9日に開催されました管理会の同意を得まして提案しています。</p>	
議案第32号	平成28年度筑紫野市平等寺山財産区特別会計予算について
<p>本予算は、歳入歳出予算の総額を対前年度比11.2%増の3千731万8千円とするものです。この会計も、山林育林事業の経営が主な事業です。なお、この予算は、2月22日に開催されました管理会の同意を得まして提案しています。</p>	
議案第33号	平成28年度筑紫野市水道事業会計予算について
<p>本予算は、収益的収支において、収入の予定額を19億9千179万8千円とし、支出の予定額を17億6千852万4千円とするものです。また、資本的収支においては、収入の予定額を4億1千801万1千円とし、支出の予定額を9億622万3千円とするものです。</p>	
議案第34号	平成28年度筑紫野市下水道事業会計予算について
<p>本予算は、収益的収支において、収入の予定額を22億2千458万7千円とし、支出の予定額を21億1千489万円とするものです。また、資本的収支においては、収入の予定額を11億4千24万5千円とし、支出の予定額を17億2千846万1千円とするものです。</p>	
議案第35号	筑紫野市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
<p>以下3件は、人事院勧告に基づく、国家公務員の給与改定に準じ、条例を改正するものです。</p> <p>本件は、市議会議員の期末手当の支給割合を改めるため、条例の一部を改正するものです。</p>	
議案第36号	筑紫野市特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
<p>本件は、市長、副市長及び教育長の期末手当の支給割合を改めるため、条例の一部を改正するものです。</p>	
議案第37号	筑紫野市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
<p>本件は、職員の給料表改定及び勤勉手当の支給割合を改めるとともに、地方公務員法及び行政不服審査法の改正に伴い、条例の一部を改正するものです。</p>	

議案第38号	平成27年度筑紫野市一般会計補正予算（第4号）について
<p>以下6件は、人事院勧告に準ずる給与改定に伴うものです。</p> <p>本件は、歳出の給与費など、4千139万6千円を増額するものです。これに見合いの歳入予算といたしましては、前年度繰越金を同額、増額するものです。このため、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ4千139万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ315億1千359万1千円とするものです。</p>	
議案第39号	平成27年度筑紫野市国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）について
<p>本件は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ55万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ114億8千40万4千円とするものです。</p>	
議案第40号	平成27年度筑紫野市介護保険事業特別会計補正予算（第4号）について
<p>本件は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ113万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ58億8千44万5千円とするものです。</p>	
議案第41号	平成27年度筑紫野市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）について
<p>本件は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ9万1千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ2億2千696万8千円とするものです。</p>	
議案第42号	平成27年度筑紫野市水道事業会計補正予算（第3号）について
<p>本件は、収益的収支において、収入の補正はありませんが、支出について、既決予定額に89万円を増額し、17億8千763万9千円とするものです。資本的収支においても、収入の補正はありませんが、支出について、既決予定額に59万円3千円を増額し、8億4千695万9千円とするものです。</p>	
議案第43号	平成27年度筑紫野市下水道事業会計補正予算（第3号）について
<p>本件は、収益的収支において、収入の補正はありませんが、支出について既決予定額に74万3千円を増額し、20億7千417万2千円とするものです。資本的収支においても、収入の補正はありませんが、支出について既決予定額に32万7千円を増額し、17億9千985万2千円とするものです。</p>	